

## 世界に羽ばたけ！農業を支えるエンジニア

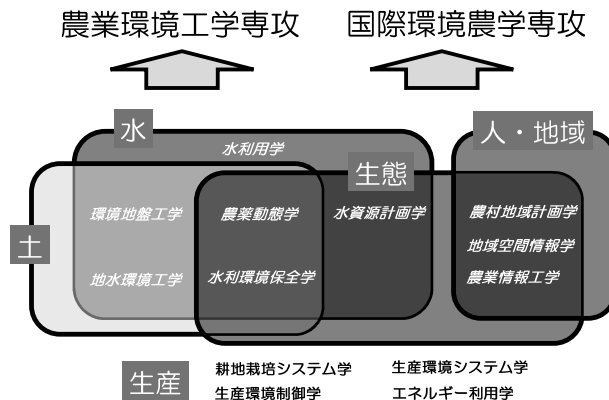
東京農工大学・農学部・地域生態システム学科

〒183-8509 東京都府中市幸町 3-5-8

(最寄り駅：JR 武蔵野線 北府中駅, JR 中央線 国分寺駅,  
京王線 府中駅)

Email : hiros@cc.tuat.ac.jp

東京農工大学農学部地域生態システム学科では、農山村から都市までの幅広い地域を対象に土・水・生態などの地域資源や人との関わりに関する基礎的教育をベースとしながら、パッケージ・プログラム制というカリキュラムを導入することで、深く体系的に専門分野を学習できるようになっています。8つあるプログラムの一つである農業環境工学プログラムでは、国内外の都市・農村地域における生産環境、自然環境、生活環境の調和を図る地域環境整備および、生産性向上と環境保全を同時に解決する持続的食料生産システム構築を担う農業環境工学の専門家の養成を目指しています。また、関連する環境修復工学プログラムでは、環境の再生・修復に関し工学的観点から問題解決できる人材の育成を目指しています。学部卒業後は、本学大学院農学府の農業環境工学専攻または国際環境農学専攻、さらには連合農学研究科（博士課程）への進学の道が用意さ



地域生態システム学科農業環境工学プログラムにおける学び

れています。各教員の研究フィールドは、日本国内にとどまることなく、アジア各国、ヨーロッパ、北南米、アフリカなど世界中に広がっており、食糧生産、気候変動対策、防災などで現地大学等と共同研究を進めています。本学では大学院生のみならず学部生でも機会があれば指導教員とともにこういった国々に行く機会を設けており、文字通り世界中で研鑽を積むことができます。卒業生は、国、各自治体、建設会社、土木・建設系コンサルタント会社、測量会社等の民間企業で農業・農村工学の技術者、研究者として国内外で幅広く活躍しています。